

衆議院文部科学委員会ニュース

平成 26.10.17 第 187 回国会第 2 号

10 月 17 日（金）、第 2 回の委員会が開かれました。

1 文部科学行政の基本施策に関する件

・下村文部科学大臣、丹羽文部科学副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

義 家 弘 介 君（自民）

- ・本年 1 月の教科書検定基準の見直し等により、今後は、特定の事柄を強調し過ぎるなどの不適切な記述に対し、文部科学省として意見を述べるができるかと理解してよいのか。また、不適切な記述の有無に関しては、教科書だけでなく、副教材や辞典・辞書の記述についても目配りが必要と考えるが大臣の見解を伺いたい。
- ・学習指導要領において N I E（複数の新聞を教材として活用した学習）が学びの対象として位置付けられたことを受け、朝日新聞が同紙のみを活用した学習を高等学校に提案していることについて、大臣の感想を伺いたい。

浮 島 智 子 君（公明）

- ・子供たちが日本の良さ、素晴らしい伝統文化に触れる体験学習が重要と考えるが、その支援拡充に向けた大臣の決意を伺いたい。また、日本固有の文化・芸術を国内外に広める必要性について、大臣の見解を伺いたい。
- ・義務教育未修了者が学べる場として全都道府県に 1 校以上の公立の夜間中学を開設することや、フリースクールの拡充に向けた取組を推進することが重要であるとするが、大臣の見解を伺いたい。

中 川 正 春 君（民主）

- ・地震や火山噴火等の予知研究の進展を図る観点から、予知が外れた場合における損害等の免責規定を整備すべきだと考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・靖国神社を参拝することの意義、今後の大臣自身の参拝の意向を伺いたい。
- ・日本と中国及び韓国の間での歴史認識等の対立の解決が進まない一方で、ドイツとフランスの間で共通の歴史教科書が作成されるなど、両国では国家間対立の和解に向けた努力が図られていることについて、大臣の見解を伺いたい。

- ・国立霞ヶ丘競技場の改築について、総工費の膨れ上がりによる設計変更や解体工事入札の談合疑惑などの問題が多発している。同競技場を管理する独立行政法人日本スポーツ振興センターのマネジメント体制に問題があると考え、大臣の見解を伺いたい。
- ・大学改革の目標として、世界大学ランキングトップ 100 位内の中に 10 校以上ランクインすることを日本再興戦略において掲げているが、我が国独自の価値基準によるランキングの必要性について、大臣の見解を伺いたい。
- ・日本の書籍、映像、文化財等の電子アーカイブ化や出版物に関しての外国語翻訳等を通じての日本の文化コンテンツの海外紹介システムの創設を国家戦略として推進すべきだと考えるが、大臣の見解を伺いたい。

遠 藤 敬 君（維新）

- ・文部科学省が全国の小・中学校に配布した「私たちの道徳」や、道徳教育に対する理解・普及を図るために放送会社とタイアップしたテレビドラマ「HERO」のポスター等の利用状況を伺いたい。
- ・本年 9 月、中央教育審議会が道徳の時間を教育課程上「特別の教科 道徳」（仮称）として新たに位置付ける答申案を示したが、学校の道徳教育を教科化することによる教育上の利点について、文部科学省の見解を伺いたい。
- ・教員選挙による校内人事に関し、文部科学省が実施するとしていた全国的な調査の結果について伺いたい。

鈴 木 望 君（維新）

- ・国家戦略特区における公設民営学校に対する評価及び候補地域について、大臣に伺いたい。
- ・本年 9 月、静岡県知事が全国学力・学習状況調査の成績が全国の平均点以上であった小学校の校長名と県内 35 市町の小学校の科目別平均正答率を教育委員会の同意なしに公表したことに対する見解及び再発防止策について、大臣に伺いたい。

- ・自然科学系分野における日本人ノーベル賞受賞者に東京大学出身者が少ないことを踏まえ、大学の入学選抜システム及び研究システムの課題及び改善方策について、文部科学省に伺いたい。

田 沼 隆 志君（次世代）

- ・朝日新聞誤報を受けた、慰安婦に関する教科書記述の修正について、首相は今月1日の本会議において、「現行の教科書における記述の訂正は考えていない」旨の答弁を行ったが、訂正はすぐに行うべきではないか、大臣の見解を伺いたい。
- ・教科書の採択に関して、教育委員会事務局による事前の絞り込みは禁止し、採択理由の公表は義務化すべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。

柏 倉 祐 司君（みんな）

- ・現在エボラ出血熱がスペイン、米国にも波及しており、我が国にも患者が発生するとパニックも起こりうる。エボラ出血熱が疑われる患者が発見された場合の対応と感染拡大防止のための態勢はどのようになっているのか、厚生労働省に伺いたい。
- ・危険度の高い病原体を扱うBSL-4施設に関して、長崎大学を幹事としたコンソーシアムが検討されていると聞いているが、今後どのような支援、予算措置、地元対策を行うのか、大臣に伺いたい。
- ・栃木県塩谷町が指定廃棄物の最終処分場の詳細調査候補地となったが、近傍の活火山である高原山の噴火する懸念について、環境省に伺いたい。

宮 本 岳 志君（共産）

- ・我が国の大学生の学習時間は米国の大学生と比較して約半分との指摘がある一方で、経済的理由からアルバイトに追われ学習時間を確保できないという現状もあると思われるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・現在は無利子奨学金のみを対象とする所得連動返還型奨学金制度を有利子奨学金にも拡張し、全ての貸与型奨学金を対象とすべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・経済的理由で大学を中退する学生が増大する中、早急に給付型奨学金を創設すべきと考えるが、平成27年度概算要求における給付型奨学金の要求の有無について、文部科学省に確認したい。

青 木 愛君（生活）

- ・危険ドラッグの使用の低年齢化が危惧される中、教育

現場においては危険ドラッグの危険性についての正しい知識が周知徹底されていないと考えるが、文部科学省による具体的な取組を伺いたい。

- ・不登校の課題を抱える子供達はそれぞれ複雑な環境下にあり、フリースクール等の学べる環境の整備を含めた様々な支援が必要と考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・今後のエネルギー政策においては、再生可能エネルギーの推進と省エネ技術の導入が重要であり、学校施設にもLED照明を積極的に導入すべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。

吉 川 元君（社民）

- ・本年6月に公表されたOECDの「国際教員指導環境調査」（TALIS）では、日本の中学校教員の勤務時間は調査参加国中最長であるにも関わらず、教員が自身の指導に自信がないとの結果が出ているが、この結果についての大臣の見解を伺いたい。
- ・教職調整額の算定の基礎とされた昭和41年度「教員勤務状況調査」における超過勤務時間が、今回のTALISの結果と乖離していることに鑑みれば、教職調整額の見直しを行うか超過勤務時間を教職調整額内に収まるよう短縮する必要があると考えるが、文部科学省の見解を伺いたい。
- ・新たな教職員定数改善計画（案）において10年間での定数改善を31,800人としているが、その数値は「教育再生の実行に向けた教職員等指導体制の在り方等に関する検討会議」の提言において、OECD平均並となる3万人程度の改善が必要であるとされたことを踏まえたものであるのか、文部科学省の見解を伺いたい。